

# 「人権尊重社会をめざす県民運動強調月間」

8月1日(日)～31日(火)

児童・高齢者に対する虐待、女性に対する暴力、障害者の方への偏見からの差別など、さまざまな人権問題が増加しています。

また、インターネットを悪用した人権侵害など新たな人権問題も発生してきています。

「人権尊重社会をめざす県民運動」は、これらの現状に対応し「全ての県民がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会」を実現するため、県民総ぐるみで取り組む運動です。

## 「人権啓発 フェスティバル」 の開催

期 日 8月26日(木)

時 間 午前10時～午後4時

40分

場 所 大宮ソニックスシティ

内 容 人権作文発表、人権

講演会(小錦八十吉

ハートフルコンサー

ト(木村弓) ほか

入場料 無料

問合せ

県県民生活部人権推進課

☎048-830-2255

## 人権作文

### 「私の友達」

三沢小6年

田中

あんじゅ  
杏珠さん

私はほかの子とちよつとちがいます。見た目ではほとんどわからないけど、ネフローゼというこうぐんという病気をもっています。

私は薬のせいで顔がふくれてしまったことがあります。その

とき私はようち園生だったので、まわりの目がとてもこわく感じました。ようち園を卒園して小学生になりました。私は学校でもようち園のときのように、こわい目で見られるような気がしてとても不安でした。きつとみんなも最初は、「へんな子だなー。」とか思ってたと思うけど、ようち園のときよりはこわくありませんでした。それから私は人見知りをする子だったので友達ができるか不安だったけど、みんなやさしくしてくれてとってもうれしかったです。

私は、六年生になりました。私は三沢小学校にきてよかったと思います。なぜかというと、女も男も関係なくとてもやさしくしてくれてうれしいからです。体育のときとかも私は体が弱いので、マラソンとかをしてもすぐに気持ち悪くなったりもするけど、女の友達の子とかたっさんの人に、「がんばってね。」とか、

「無理しなくても大丈夫だよ。」とか色々なやさしいはげましの言葉をもらうので私は、「病気なんかには負けちゃだめだ。少しくらいつらくても弱音なんかぜったいに言わない。」っていう気持ちでがんばっています。私はみんなに私の病気のこと

を理解してもらえてよかったです。そして親切な人がいっぱいいることをはじめて知りました。私はこれから先、治らない病気なんてないと思います。だからこれからもみんなのあたたかい言葉と、笑顔をいっぱいもらって、ぜったいに病気に勝ちたいと思います。

きつとこの世界に私と同じ病気をもっている子がたくさんいると思います。私はそういう子たちに伝えたいことがあります。「まわりの目を気にしないで、友達の言葉で弱音なんか言わないでぜったいに病気に勝ってね。」って伝えたいです。

その反対につめたい目で見ると人たちに伝えたいこともありません。

「せいいっぱい病気とたたかっている子を、いじめたりひどい目で見てほしくありません。ぜったいにきつとくのでやめて下さい。」

私はこれからも友達を大切にしていきたいです。



ための国民健康保険法の改正に伴うものです。

○平成22年度皆野町一般会計補正予算(第1号)(可決)

特別交付税等の追加により、3,126万7千円を追加し、総額が36億9,676万7千円となりました。

○平成22年度皆野町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)(可決)

人事異動に伴う職員給与費の減少により6万円を減額し、総額が11億3,994万円となりました。

○平成22年度皆野町介護保険特別会計補正予算(第1号)(可決)

総額は変更せず、人事異動による人件費と介護サービス給付費を補正したものです。

○埼玉県市町村総合事務組合の規約変更(可決)

市町村合併等に伴い、組合の解散や名称変更等が生じたものです。

○彩の国さいたまづくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少(可決)

埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少(可決)

以上の2議案は、市町村合併に伴う地方公共団体の数を減少するものです。